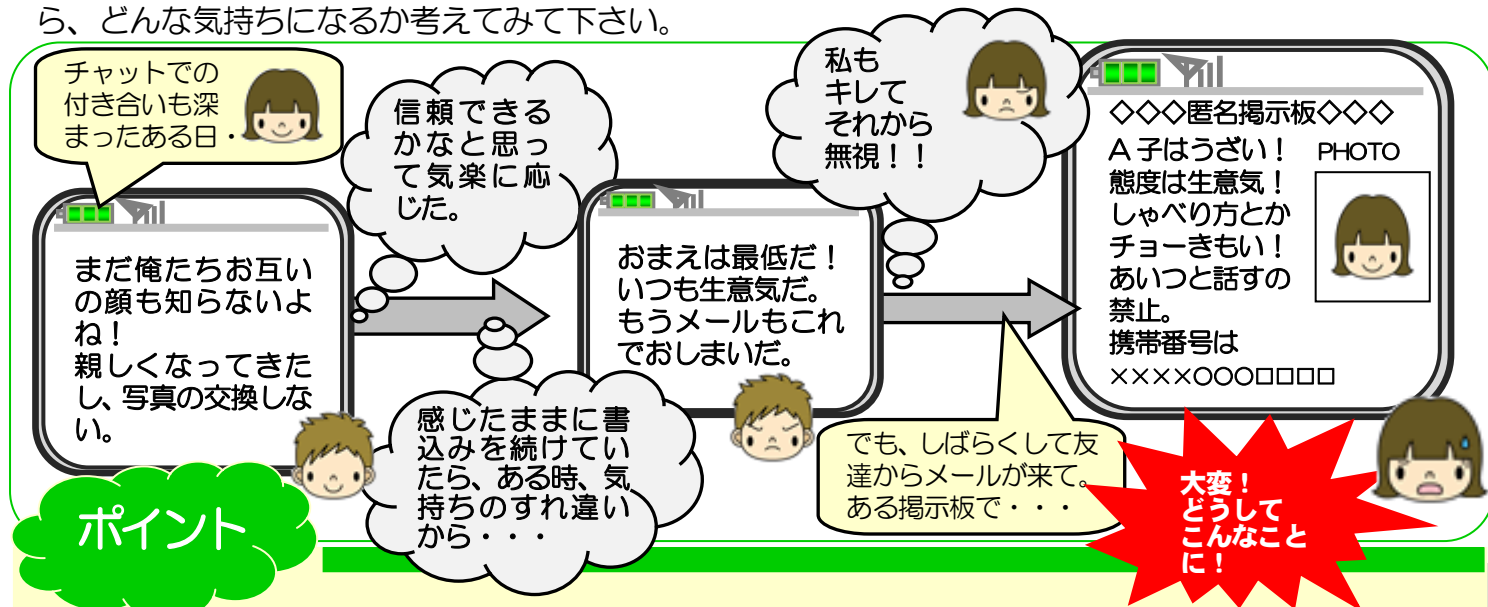


不適切な書込み！

ブログや掲示板、チャットでのひぼう・中傷の書込み！



ブログ・掲示板・チャットは原則的に、ハンドルネーム等の匿名で書き込むことができます。そのため、誰もが本音で自由に意見を述べるすることができます。しかし、本人の特定が困難であることを逆にとり、他人の悪口を書き込んだり、別人になりすまして他人の個人情報を無責任に書き込んでしまう行為が大きな社会問題となっています。もし、インターネット上で自分に対する悪口の書込みを見つけたら、どんな気持ちになるか考えてみて下さい。



1 加害者にならないために、書き込む内容や表現に気を付ける

- インターネットでのコミュニケーションは、相手の表情や態度が見えないため、感じたまま書き込むと誤解が生じる場合があります。自分は冗談のつもりでも、相手がひどく傷付いてしまう可能性もあります。しかも、匿名性から書き込む内容がどんどん過激になる傾向があります。
- ブログや掲示板は不特定多数の人が見るものですから、日常会話と比べその伝わる早さと範囲が大きく異なります。そのぶん、情報発信者の責任も重くなります。
- 悪口や心ない書込みで相手を傷付けたり、迷惑を掛けたりするようなことは絶対にしないようにしましょう。また、相手の気持ちになって、会話以上に思いやりをもって書込みをするようにしましょう。
- 犯罪に該当するような場合は、警察の捜査が行われ、書き込んだ人が特定されます。情報を発信する時は、それによって生じるリスク、社会的責任を自分自身が負わなければなりません。

2 もしも被害に遭ったら

①証拠は保管しておく。

ブログや掲示板の名前やアドレス及び書込みの内容を記録し、画面や受け取ったメールを保存したり、紙に印刷しておきましょう。

②親や先生に相談する。

自分の判断で行動しないようにしましょう。

③プロバイダ事業者や掲示板管理者に対し削除依頼をする。

④人権擁護局の「子どもの人権110番」(0120-007-110)に相談する。

人権を侵害されたような場合は、人権擁護局に相談しましょう。

※人権擁護局 <http://www.moj.go.jp/JINKEN/index.html>

⑤あまりにも悪質な場合には、証拠を持って警察に相談する。

※都道府県警察本部のサイバー犯罪相談窓口等一覧

<http://www.npa.go.jp/cyber/soudan.htm>

不適切な書込み

<用語解説>

● チャット

インターネット上で、複数のユーザーがリアルタイムにメッセージ（文字情報）をやり取りし、おしゃべり（会話）することをチャットといいます。次々にメッセージを送り合うことでコミュニケーションします。

● ハンドルネーム

インターネット上でブログや掲示板等に投稿する際、本名の代わりに用いるニックネームをハンドルネームといいます。単にハンドルともいいます。

● 法律上の問題

ブログや掲示板で、事実を指摘することで社会的評価を低下させた場合は**名誉毀損罪**で、事実の指摘を伴わず単に評価・判断を示すことで社会的評価を低下させた場合は**侮辱罪**で訴えられる可能性があります。また、本人に無断で個人情報を公開することは**プライバシー侵害**になり、店の営業に深刻な影響が出るような書込みは**営業妨害**で訴えられ、**損害賠償を請求**される場合もあります。そのほかにも、犯罪予告の書込みをすることは**脅迫罪**であり、内容によっては**威力業務妨害罪**にも該当します。さらに、特定の人物に対して暴行を呼び掛ける行為は、**暴行罪などの教唆**にあたります。

<事例>

【事例1】 長崎小6女児同級生殺害事件（2004年6月1日）

長崎県佐世保市の小学校で、6年生の女子児童が同級生の女児にカッターナイフで切り付けられ、死亡した事件。小学生の女子児童による殺人事件であり、しかも学校が舞台であったため、世間に大きな衝撃と波紋を投げ掛けた。犯行を行った加害女児と被害者は、お互いにウェブサイトを経営し、パソコンでチャットや掲示板に書込みをする仲。犯行の動機について、加害女児はウェブサイト上の掲示板等に身体的特徴を中傷する内容を書かれたことを挙げている。

【事例2】 ネットで名誉毀損、高校生逮捕（2007年11月15日）

光署は15日、インターネットの掲示板に同窓生の悪口を書き込んだとして、名誉毀損の疑いで、周南市の高校1年の男子生徒（16）を逮捕した。調べでは、高校生は8月15日から9月3日までの3回にわたり、周南市の高校に関するインターネットの掲示板に携帯電話でアクセスし、別の高校に通う女子生徒の人格を否定するような書込みをして名誉を傷付けた疑い。

【事例3】 同級生の全裸写真を掲載、高校生逮捕（2008年2月18日）

神奈川県磯子署は18日、同級生の女子生徒の全裸写真を撮影して携帯電話の掲示板に掲載したとして、児童買春禁止法違反（児童ポルノの製造、公然陳列）等の疑いで、横浜市内に住む県立高校1年生ら、いずれも16歳の少年4人を逮捕した。調べでは、少年3人は共謀して昨年11月1日、少年1人の自宅で同級生の女子生徒の服を無理やり脱がせ裸の写真を撮影した疑い。別の少年1人は同月11日から翌日にかけて、その写真を携帯電話の無料掲示板に掲載した疑い。

【事例4】 小学生殺害予告、23歳の男逮捕（2008年2月18日）

千葉県警と千葉中央署は18日、インターネットの掲示板「2ちゃんねる」に「千葉の女子小学生を2月15日に殺しちゃいます」などと書き込んだとして、23歳の男を脅迫容疑で逮捕した。

2月7日には、岐阜県警が県内の男子高校生（17）を、他校の女子高校生への脅迫容疑で書類送検、また大阪では、校長の実名を挙げて「殺す」と書き込んだ男子高校生が脅迫容疑で逮捕された。

<関連事項> 学校裏サイト

学校が公に作るサイトとは別に、生徒や卒業生が立ち上げている匿名掲示板を「学校裏サイト」といいます。学校の管理下になく、自由にアクセスして情報交換できることからこの名前が付き、掲示板「2ちゃんねる」の学校版とも呼ばれています。2005年頃から存在し、国内に学校を扱う「学校裏サイト」は約38,000件（文部科学省2008年3月14日公表）あることが調査で分かりました。そのほとんどが携帯電話からのアクセスしかできず、学校名で検索してもヒットしないようになっており、探し出すのは大変困難です。生徒たちは携帯電話のメールで裏サイトのアドレスを伝え合い、携帯電話でアクセスし、様々な話題でスレッドを立て（ある話題について初めに投稿すること）、ハンドルネームによる匿名で会話をします。

2007年頃から、中高生を中心に流行している「学校裏サイト」は、わいせつ画像のやり取りや生徒同士のひぼう・中傷、個人情報暴露の場になっているとして、社会問題化しています。